



▲米粉パンの給食を食べる児童



米粉パンの給食がスタート

村では、安全安心な食材の提供と地産地消の推進を目的として、このほど学校給食に、「もりの駅まごころ」の米粉パンを導入しました。

米粉パンは毎月2回のパン給食の際に学校ごとに提供されることになっており、4月9日の草野小学校をスタートに、4月23日は飯樋小学校と飯樋幼稚園、5月14日は白石小学校と草野幼稚園、5月28日は飯館中学校という順番で年間を通して米粉パン給食が実施されます。

草野小学校の子どもたちの感想

2年生

・こめパンはすぐくやわらかくて、おいしかったです。またこんど、給食にできればいいなともいます。すぐおなかがいっぱいになりました。
・きょうのパンはおいしかったです。こめのおじがしておいしかったです。

3年生

・米粉パンを食べて、もちのような食感と、米のにおいがして、いいにおいがしました。米粉パンは本当に米でできているんだなと思いました。

4年生

・食べる前からお米のにおいがして、食べてみたらもちりして、お米の味がしました。いつものパンと違っておいしかったです。

5年生

・米粉パンのもちもち感と少しのための食感がいいです。味もよく、小麦より安全でおいしい。

6年生

・食べてみると、予想以上においしかったです。今、小麦粉などの値段があがっているのので、いいと思います。

今後も村では、子どもたちの食に対する意見をとりいれながら、健康づくりのために安全安心な食材を学校給食に提供していきたいと考えています。

子育て相談室 — お気軽にご相談ください —

花と笑顔

この4月、何者かにチューリップの花畑が車で踏みつぶされたり、スマイルの花が切り取られたり、事件が報道されました。あきれ、また怒りを感じ、何よりもそんな社会が現れていることを残念に思います。

教育相談のとき、私は子どもたちに「あなたの家には、今どんな花が咲いている？」とよく尋ねます。うれしそうに花の名前を答える子どもは清らかで美しく、人に対してやさしい気持ちを持つています。季節の移ろいや花々に関心が薄い子どもは心が荒んでいたりと、人となかなかうまく交流できない傾向が強いように思います。

しかし、一見、自然に関心が乏しいように思える子どもでも、花壇の花と一緒に見つめたり、タンポポの綿毛を吹き合ったりしていますと笑顔がこぼれてきます。

これからさまざまな花々が美しく咲く季節が訪れます。飯館村のそこかしこが花々で一杯になるよう期待しています。心やさしい子どもたちが育ちます。

飯館中学校スクールカウンセラー

海野和夫

※相談の申込は飯館中学校教頭まで（電話42-0008）